

○大山地域タウンミーティング会議録(概要)

日 時:平成28年11月19日(土)

午前10時から午前11時15分まで

場 所:大山地域市民センター

出席者:約30人

テーマ1 富山市の財政状況について:財務部

<主な説明事項>

1.平成28年度予算について

平成28年度の予算総額(当初予算)

①歳入の構成

②市税の構成

③歳出の構成(款別)

④歳出の構成(性質別)

2.本市の財政状況

都市制度について

中核市の人口

中核市のH28年度一般会計当初予算

中核市の標準財政規模(H27年度)

財政力指数

経常収支比率

財政健全化判断比率等

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」

「種類」

実質公債費比率

将来負担比率

県内自治体の健全化指標

歳入の推移(普通会計決算)

市税収入の推移(普通会計決算)

歳出の推移(普通会計決算)

義務的経費の推移(普通会計決算)

繰出金の推移(普通会計決算)

投資的経費の推移(普通会計決算)

市債発行額・市債残高の推移(普通会計決算)

3.平成29年度予算編成に向けて

【財務部の説明に対する質問】

(男性①)

今のお話は、話が大きすぎてピンと来ません。財政が厳しいと言われてますが、私はお金の使い道が問題だと思います。こちらには関係ないかもしれませんが、今ここで言っても仕方がないとは分かっていますが、最近の市議会補欠選挙に1億円ほど使っていると報道されていました。私の気持ち的には、悪いことをした人たちに返してほしいと思います。それから富山市の中心部ばかりにお金が使われています。青い自転車(アヴィレ・自転車市民共同利用システム)が富山のあちこちに雨ざらしであるのを見ますが、乗っている姿はほとんど見たことがありません。これも購入するのに数千万円かかっており、毎年かなり維持費がかかっているはずですが、私も花が大好きなんですが、富山市の官庁周辺ばかりが大変きれいになっています。あれにも数千億円のお金が使われているのではないかと思います(※実際には「花でつなぐフラワーリング事業」の予算額:65千円)。お金がないと言われてますが、合併してから私たちの生活に欠かせない除雪などが悪くなりました。今日配られた広報(平成28年11月20日号)でも、皆さん除雪

に協力してくださいと書いてありましたが、私の家の前はきれいに除雪しています。今はできるけど、もっと年をとったらできなくなります。(合併前の)大山町の時代は、きれいに除雪してくれていたんです。今は消雪水が出るだけで、べちゃべちゃのシャーベット状になっているので、ベトナムの人たちが通勤するのに雪道は大変だと思います。偉い人たちはそんなことは知らないと思いますが、小さい話で申し訳ないですが、実際に生活している私たちの話を聞いていただきました。まだまだ(言いたいことは)たくさんありますが(これで止めます)、話がずれていたらごめんなさい。

(財務部長)

ご意見ありがとうございました。まず中心部だけに予算を使っているのではないかというお話だったと思いますが、富山市が合併してから(北陸)新幹線が開業するというタイミングでもありまして、駅周辺を整備しなければならないという流れでもありました。そこに対する予算措置が、そういう風に感じられたのかもしれませんが、合併以降は何よりも新市全体の一体感の醸成ということを一番念頭に置いて予算編成にあたっていました。(それでも)まだまだだとおっしゃられる面もあるかもしれませんが、例えばコミュニティセンターですとか、スキー場周辺の整備ですとか、上滝小中学校の設計及び工事に入ったところであります。小見分遣所の消防施設等の整備も行いました。言い訳に聞こえるかもしれませんが、市全体のことを考えながら予算編成を行っておりますことは間違いのないところでございますので、ぜひともご理解いただきたいと思います。

それから自転車につきましては、パリでも走っている自転車です。民間の会社が運営しており、基本的には広告収入で運営しております。また、旅行者から中心市街地がきれいだという感想が多数寄せられております。道路にゴミが落ちていないとか、ステッカーなどの広告が貼られていないとか、今おっしゃっていた花を街中に飾って美しいまちづくりに努めているという意見などがありました。市民からも旅行者からも富山市は薬師岳や立山連峰を背景に、非常にきれいな街が広がっているという感想を持ってもらえるように努めているところでございます。そういった趣旨で予算配分を行っていることに

ついてご理解をいただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。

(男性②)

本宮のヤマグチですが、今後人口も減って高齢化が進むことを考えると、5年後10年後の予算のやり繰りはどのように考えていますか。また、有峰湖の周辺が、来年の春までに道路がきれいになるとのことですが、あそこは今の時期の紅葉などもすごく美しく、観光地としてすごく良いところなので、もっと活用してほしいと思います。

また、(政務活動費等の問題で)新聞等で全国的にあれだけ叩かれたので、財政的に厳しくて予算がないとどれだけ説明しても、市民は納得できないと思います。市の職員は(施策を市民に)説明するのが仕事なんだろうけど、今の時期は良くないと思います。

(財務部長)

ありがとうございます。人口減少の中で今後に不安があるというお話でしたが、少子高齢化がどんどん進んでいくのは日本全国の傾向であり、富山市だけではありません。当然、おっしゃるように若い人が減れば税収が減るという傾向にならざるを得ないのですが、そういった中でどのように住民サービスを維持していくかが今後の課題だと思います。本当は国全体の税制をどうするかというのが一番大きな話になるかと思いますが、そうした中でも富山市がどのように進んでいけばよいのかが問題なので、市債をできる限り抑制するという予算編成のあり方や、財政調整基金や減債基金、そして都市基盤整備基金という市の基金をできる限り利用するなど、市ができることをやっているわけです。そうした中でも切り詰められるところは切り詰めながら、市民の皆さんの満足感を高められるようなまちづくりをしていかなければならないというのが、予算編成の基本的な考え方です。

また、有峰湖の(観光資源の)有効活用につきましては、観光という視点から考えますと商工労働部が担当ということになるのですが、最近新聞でも立山黒部ルートや有峰などたくさん良い観光資源があるのに、それぞれが連携していないという報道もされてい

ました。おっしゃるように、滞在型で1回で全て回れるような形で活用できれば良いと思います。有峰は本当に良いところだと思いますし、何よりも薬師岳の登山もありますし、より多くの方が訪れるように観光資源を活用できればと思います。

テーマ2 富山市農業の振興施策について:農林水産部

<主な説明事項>

主な農産物の輸入と輸出の状況

我が国の食料自給率は主要先進国の中で最低水準

食料の安定供給の重要性

農業産出額の構成比

水田の占める割合は、全国トップ！

野菜の産出額は全国最下位！

国・県・市の兼業率の比較

富山市の農家数

富山市の農業就業人口

富山市の耕作放棄地面積

国の「農林水産業・地域の活力創造プラン」と新しい農業・農村改革

富山市農業の課題

富山市の農業振興施策

1. 効率的・安定的な経営体の育成・確保

- ①担い手への農地集積の推移
- ②農地中間管理機構の仕組み
- ③農地中間管理機構と人・農地プラン

2. 営農サポートセンター事業

3. 市民農園 ～生きがいの場の提供～

4. 農産物直売活動の推進 ～地産地消の推進～

5. 日本型直接支払制度 ～地域ぐるみでの農村環境の保全～

【農林水産部の説明に対する質問】

(男性③)

小見地区自治振興会長のヤマモリです。今ほど色々な説明をいただきましてありがとうございました。上滝からずっと山の方へ入りますと、ほとんど専業農家がおられません。耕作放棄地ばかりが増えているような状態です。違う角度から質問させていただきたいのですが、国全体の食料自給率が39%というのは、恐ろしい数字だと思います。国の問題ではありますが、昔我々が学校で学んでいた頃から(食料自給率が)低い低いと言われており、40%を割って既に数年経つのではないかと思います。一向に改善されません。富山市だけでも、少なくとも50%を超える自給率を維持するような政策を進めた方がよいのではないかと思います。それなら、中山間地において自家製野菜を推進することによって、少しは自給率向上に繋がるのではないかと思います。努力してもサルやイノシシが出没し、せつかく収穫時期を迎えたものが全部荒らされてしまうのです。

そこで質問ですが、富山県はニホンザル保護計画を策定して、計画的な管理をしていくために頭数を増やさないような努力をしておられると思いますが、富山市は別途このような管理計画はお持ちですか。また、今日は天気が悪いのでサルはいませんが、普段はここからも見える範囲の上滝地内にもたくさんのサルが(山から)下りてきています。おじいちゃんやおばあちゃんが一生懸命家庭菜園で作った野菜を全部盗って行ってしまうという状況です。近年、サルの世界の食料状況が良くなったせいか、サルの頭数がものすごく増えています。市としてもきちんと管理計画を作っていただいて、サルを管理していかないと、食料自給率も上がっていかないのではないかと思います。八尾や大沢野の農家の方から聞きましたところ、田んぼにイノシシが入って大変な被害

を受けているとのことですので。市としてきちんと害獣対策をしていただくようお願いいたします。

(農林水産部長)

ありがとうございます。まず、国全体の自給率ですが、カロリーベースでみた場合39%ということですが、金額ベースでみた場合は、先ほどご説明したとおり6～7割なのです。このようにカロリーベースが注目されるのは、国やマスコミが危機感をあおるため、カロリーベースをかなり強調していることに一因があると思います。富山市の自給率も金額ベースでは約7割です。米については100%を超えておりますので、野菜等を県外から入れているということになります。

中山間地の鳥獣害については、市ではサルやイノシシ用の電気柵を推奨しておりますが、一部大きく被害が出ないためにカウントされず、必要な方に行き渡っていないのかもしれない。また、サルの管理計画については、サルが富山市だけに住んでいるわけではなく、立山町から富山市にかけて住んでいる群れが数群おりますので、富山市独自で(管理計画を)行うのは実態把握が難しいため、富山市も県の管理計画に基づいて決められた頭数を捕獲したりしております。また、イノシシの管理捕獲も国の方で狩猟期間以外の期間に、8千円の報奨金を出しております。それに加えて、富山市では6千円の報奨金を出しております、こちらに関しては狩猟期間やグリーンシーズンも含めて、イノシシに対して6千円を上積みして対応しておりますので、富山市も独自に努力しておりますことをご理解いただければと思います。

(男性③)

どれくらいの頭数があるのか把握はできていますか。隣接市町村からも流入していると思いますが、富山市をねぐらにしているものがどれくらいいるかつかんでおられますか。

(農林水産部長)

県で調査しておりまして、今は(手元に)データを持っておりませんが、群れごとにとど

れくらいいるかという数字は把握しており、その数字に基づいて、この群れは何頭捕獲するという指導を行っております。

(森林政策課長)

森林政策課長の井水と申します。大山地域ですと、才覚地や福沢、それから極楽坂などに4つの群れがあり、資料によると全部で195頭いるのではないかとされており
ます。

(男性③)

おそらくそれらの群れは、それぞれが100頭以上200頭近くいるのではないかと思
います。大きくなった群れは分裂するので、分裂した群れがたくさんできているのでは
ないかと思えます。実態をもっとよく把握いただいて、対策を講じていただきたいと思
います。

(森林政策課長)

ありがとうございました。サルの頭数が実際はもっと多いのではないかといい
ますが、地元のみなさんがそう言われるのですから間違いはないだろうと思
いますので、県にも相談しながら頭数の調整を行いたいと思
います。

テーマ3 空き家対策について:都市整備部

<主な説明事項>

全国の空き家の現状

富山市の空き家の現状

空き家の増加による問題

空家等対策の推進に関する特別措置法

富山市の空き家対策の取り組み①

富山市の空き家対策の取り組み②

空き家Q&A

おわりに

【都市整備部の説明に対する質問】

(男性③)

小見地区のヤマモリです。私どもの集落には、空き家がたくさんありましたが、幸いなことに買い手がつきまして、新しい方に入居いただきました。それも外国の方です。アメリカの方とオーストラリアの方が空き家を買って求めて入られました。先ほどのご説明でもありましたが、空き家の利活用というのが大切だと思います。まだまだ住めそうな家が壊されて更地になるのを見ますと、非常に残念に思います。

現在、空き家バンクというものがあり、実際(入居された)アメリカの方もネットで検索して買い求めたいのですが、我々でも簡単にバンクに登録できるのかという心配があります。登録の際には、写真や間取りの情報を提出すれば、手助けはしていただけるんですか。

(居住対策課長)

居住対策課の中村と申します。今ほどご質問されました空き家バンクの登録につきましては、富山市のホームページにも載っておりますが、申込書をいただいて、例えば内観の写真等をいただき、間取りについても手書きでさっと描いていただければ、私どもの方で訂正したりもできます。お気軽にご相談ください。

(男性③)

申請はしますので、そこでもう一步踏み込んで、担当の方に現地に来ていただいて

写真を撮っていただくとか、もっと積極的な姿勢を打ち出していきたいと思います。

(居住対策課長)

なるべくご要望に応えられるように検討してまいりたいと思います。

【その他意見交換】

なし

※発言の一部を整理して掲載しています。(広報課)